夕刊
磐城新聞
三月二十六日　發行
定價一ケ月金五拾錢（郵稅拾五錢）
廣告料金（普通欄一行金九拾錢）（社會面一行金一圓）
發行人　柏木哲
編輯人　柏木哲
印刷人　柏木哲
發行所　磐城新聞社
東京市麻布區市兵衛町六丁目十番地
（日曜祭日翌日休刊）

平町家屋改善私見　下

M S 生（寄）

然るに本縣は防火の塀の如きものにまで百分の五との云ふ税金を賦課しつつあるのだから消防警備の見地より見る時は誠に一文吝みのる百知らずと言ふ結果になるのである、御承知の通り平の如く人口殊のほか稠密のボンブも駈けつけ人手も揃市街地に於ては一朝火災が起り其れが強風烈しき場合はボンブ等は幾千あつても如何ともする事が出來ない狀態になる、其の場合は防ば近く水道の完成と共に火火設備の大建築物か又は防火壁の如き遮斷物に依り喰ひ止める以外に方法がない事は何人も異論のない處である、然るに其等の防火塀にさい税金が懸かる事になつては何人も之が建造を躊躇するは勿論少くとも消防思想の普及したる今日此んな矛盾した事はあるまい。尤も防火的塀を造る事は『ブルヂョアー』の見得とでも思つて課税するのだけれども其れは大なる誤りで見得に外觀を裝ふ處の牆塀と防火の爲めの塀とは自ら性質が違ふから一目見れば見分けが附く其の位の事は法を運用する者の常識に委せて然るべきだ、少しばかりの税金を取る爲に防火に最も適切効果ある防火塀の築造を躊躇せしめ以て可惜甚大なる財寶を一朝にして烏有に歸せしむる如き事は返す〳〵も遺憾千萬で國家經濟より見るも充分愼重なる考慮を拂はれん事を切に希望して止まぬものである。願はくは各區に於ても其の區其の區で適當なる場所に適切なる防火塀の如きものを建造して出來得る丈大火の延燒を防止する事が出來れば最少の費用を以て最大の効果を擧ぐる事が出來るのであるまいか。

火事は最初の五分間であるる、若し幸に最初の一瞬間でも火勢を碍ぐる防火施設があれば其の中には自動車がなければ其の中にはボンブも駈けつけ人手も揃ふのだから愛町の士は須ら起り其れが強風烈しき場合はボンブ等は幾千あつても頂き度い、若し平町に斯の如き防火設備が出來たならば其れは理想や空想でなく現實的に實行し得る方法の一番簡單な捷徑は何であるかを充分研究すべきであると思ふのである、吾人は當局が其れ等不燃燒牆壁に對し積極的に補助金を交附することが不可能とせばせめて消極的に奬勵の方法として税金を免除する位の事だけは是非せなければならぬと考へる、然るに一方に於て警備費として年々歲々多大なる金を消費して消防を大に奬勵する反面に他方に於て其の火災を未然に防止する使命を帶ぶる處の建造物より税金を徵收せんとするが如きは撞着矛盾も甚だしいと言はなければならぬ、若し防火の設備に適つた場合は塀の如きものだけでも一せば防火壁の如きものは二せば防火壁の如きものは二

櫻草

島田松子

この夕べ夫が買ひ來し櫻草はほの紅き花むらがり咲けり
二鉢の櫻草おく小さき室淺夜のどかに和めるらしも
燈のもとにこゝだ花つくる櫻草の色濃きところ淡きところ
この室に咲き馨まれる鉢植の櫻草の花よ何ぜ親しき
ふるさとは芹つむころかわが室に櫻草は咲く色あたたかく
病みこやる吾をいたはりわが夫の乏しきに買ひもし、花のよろしも

時代警語

○健康快樂を生じ、快樂健康を生ず……（スペクテートル）

……一時の性慾、快樂を求むる爲に身を損じ体を害するが如きは自己に對し、最も不忠實なる者と云はねばならぬ。須〻其の健康を保ちて眞の快樂を求めなば、快樂は又健康の一要素である……

拈華微笑

◇人口四萬標準。『平市水道部』となつても水量丈けは大丈夫

◇米が下つて花が咲く、プロに取つては結構な春だ

◇羞かしい病で冷汗を流さぬ樣今苔案紙に息はづまする少年少女から郡下二千の駘蕩の春だと云ふに……

◇今日の振舞ひは急に延ばす事に相成りました、全快次第改めて招ぐから、其時は直吉、鈴木キヨ子、木村キミ子（尋常科）額賀弘、阿部傳、小湊都子、竹藤和子、門馬吉一、千葉佳子、新妻承はつて參れと申されました」閑『今日の招ぎは見合ヨシ子、長谷川公子、湯山光子、遠藤スエ、小湊勇治、山野邊義雄、宮内安雄（以上）

◇明日曜。愈々學校へ行く自慢り第二世を伴れて郊外散策は如何

○……○

社會の今日

○打ち續く山田に一つ水車、ゆるき音たて春の日ふかし　清水　乙女

講談　俠艶　女長兵衛

東京　斯波南史（魚崎潮畫）

（一六八）

最前から前が騷がしいから來合せてゐた寺西閑心が何事が起つたのかと出て來て置けッ』と睨み詰る。幾ら水野の四天皇、坂田の坂右衛門と力んでも寺西八十右衛門とは迚も組合せにならない　閑『あッお手前が向島の先生か』閑『あッはゝゝゝア江戸にゐて寺西閑心を知らない奴はボット出の椋鹿だらう、イヤ門前の騷ぎは椋鳥などの喧嘩だらうと思つたが、果して其通りだつた、椋鳥なら許して遣る是れ口上を言へ何の用だ！』坂『イヤ花井長兵衛に用があつて參つたもの、長兵衛に逢つて申達する』閑『ナニ寺西八十右衛門では

たところなのだつた、坂田役に立たぬと思ふか、然うの坂右衛門飛んだ所で力んだ、閑心一ッ驚かして呉れ聽いては武士の一分に掛る用が言へぬとあらば立會勝ふ事は滅多にない、坂右衛門も聊か面喰らひ坂『何んだ是れは……』閑『夫れは……』坂『何んだ何用だッ』と云ひなが自分ながら少し無法だとは思つたが、相手がイカツイして居る、長兵衛を招く程がら拳固をニューッと坂顔をしてゐる癖に震えて居右衛門の眼前に突出した。なら此の八十右工門も一緒來客に拳固で挨拶すると云るやうだから付込んだ。坂ふ事は滅多にない、坂右衛に招げとな、天下の酒豪振門も聊か面喰らひ坂『何んりを見せて其席を脈はして立會をすると云ふやうな事呉れるはッ……』坂右工門だ是れは……』閑『ハ、ア立合がコソ〳〵、鼠の逃げるが如浪人組取締寺西八十右衛門出來ぬと云ふのだな、夫なく引上げました。の腕だ、貴樣達も今に祿をならば用の次第を言へ！』坂失つ……人となれば、厭でも八十右衛門の支配を受け請披露のため今日長兵衛を招いだところ、主人十郎左なくてはならぬ、能く覚ね

四倉通信

ロロコロロ優等卒業生（四倉小學校）

高等科）長谷川貞三、鈴木松藏、高木ミイ、芳賀芳子

（皆勤）長谷川キミ子（尋常科）額賀弘、阿部傳、小湊都子、竹藤和子、門馬吉一、千葉佳子、新妻承はつて參れと申されました」閑『今日の招ぎは見合ヨシ子、長谷川公子、湯山光子、遠藤スエ、小湊勇治、山野邊義雄、宮内安雄（以上）

ロロロロロロロ花澤氏藥專卒業　四倉町

花澤延一氏は此度東京昭和藥學專門學校を卒業來月四日より本縣衛生課に勤務すると

ロロロロロロロ大浦組頭滿期　大浦消防組頭賀澤庄五郎氏は此程任期滿了、後任は愛川軍治氏に決定の模樣

ロロロロロロロ小野訓導入團　四倉小學校訓導小野幸一氏は來月一日横須賀海軍兵團に入團のため昨日二十六日職員生徒の見送りを受け出發した

ラヂオ

……二十七日〔日曜〕……

仙臺　JOHK

△前九、〇〇A　氣象通報
△九、一〇A　榮養料理（練習）榮養研究所
△九、三〇（子供の時間）獨唱と齊唱　青森市橋本尋常小學校兒童
△一〇、〇〇B　講演（上海に於ける皇軍と居留民の協力）子爵三島通陽
△一一、二〇A　謠曲講座（謠の道しるべ）實演……櫻間金太郎　解説……池内信嘉
△正午　A　時報　氣象通報　今日午後の番組豫告　告知事項
△後〇、三〇A　ニュース
△〇、五〇A　ジャズ　菊池カレヂアンオーケストラ
△一、二〇A　琵琶（中野長吉）花田旭霞悠
△一、五〇A　落語（野崎まいり）古今亭今輔
△二、二〇A　浪花節（雷電の義俠相撲）東家右樂遊
△三、〇〇　和洋合奏　仙臺和洋合奏團
△三、四〇A　氣象通報
△四、〇〇A　ニュース
△四、二〇C　角力中継（大日本大相撲名古屋本場所狀況）
△六、〇〇P（子供の時間）お話（旅順港閉塞）海軍少將栗田富太郎
△六、三〇B　時事解説
△七、〇〇A　ニュース　氣象通報　告知事項　番組豫告
△七、三〇A　箏曲（一、新曲海邊の嚴　二、凱旋の曲）
△八、〇〇　連續講談（渡邊五郎次）一龍齊貞山
△八、三〇A　ラヂオドラマ（旗本退屈男）
△九、三〇A　時報
△九、三〇C　奉天より
△九、四〇A　ニュース　氣象通報　番組豫告

廣告

利息拂ふた苦勞は昔今ちや無盡のなしくづし

融通低利　蓄積安心
三井無盡
大藏大臣免許
湯本無盡會社
電話四七番

吉田眼科病院

成田團体募集

一、四月四日　午前七時五分平驛發　但六時迄に御集合ノ事
一、五日午前十時頃成田解散
一、會費（金八圓五拾錢也）
但、片道汽車賃、車中晝食費、成田、宿泊料及茶代祝儀、大謎摩修行費、箱札料、一等坊入料及諸祝儀、其他解散迄ノ諸入費一切ヲ含ム
一、三月三十日迄ニ講元又ハ左記世話人ヘナルベク早ク御申込願ヒマス。

成田山大新榮講
平町講元　井上貞治郎
電話・六六・五一八

世話人　田中宣治、三井富吉、涌井兼作、根本幸次郎、吉田昌弘、小川芳太郎、小野里吉、小野鶴松、志賀萬次郎、新妻春次、塙正勝、内郷村宮涌井經春、澁澤鶴松

花環の御用命は
新らしく安い！
橋本屋造花店へ
平新川町（電一六三

セダン揃ひで！
貸切專門の！
昭和タクシーへ
三四三番

雛人形大賣出し
東京一流の人形師玉秀の特作品を陳列いたしました。
今年は驚く程の安値になりました。
ぜひ御覽下さい。
たゞ待ちいたします。
二丁目
たなじみの　フクタヤ

專門大家が畢生の苦心
絶對の『治淋藥を完成』
强力の注射原藥を內服さす。
創製者　間部薫

リン病
消渴　間部淋藥

責任保証
初期にてカミいたみ、コシケある方は勿論ツマラヌ家傳藥危險な注入藥熱療器等に懲りた慢性患者は必ず此藥の卓越性を發げんゲ
淋菌は此の藥位强烈でないと死滅しない
（特長の一）此藥は性病ひ尿科の大家特に淋病消渴治療の權威東京醫學士間部醫院長間部かほる先生が畢生の研究の結晶なり
（特長の二）先生が病院で毎日患者に使用してゐる獨特の注しや原藥を主劑として之に洋藥藥の粹が配され殺菌力强大なり
（特長の三）服用後强烈な殺菌力を有する注しや原藥が全部尿に溶り放尿毎に尿道粘膜下の深部の淋菌迄撲滅す
（特長の四）患者じ身の洗しよう注入は慢性やコッ丸炎又は婦人なら尿により洗じようされ菌を一掃するから絶對その心配がない
（特長の五）じよう劑の藥効が强いに絶對副作用なく安心して服める
【註文】は來訪カツセ振替代引でまうし込次第急みつ送す
【藥價】一週（輕症）參圓　惡性（五四）送料十二錢
（各種有名賣藥アリ）
縣下一手販賣店　星製藥磐城配給所
ホシチエンストアー平支部
平町三丁目舊郵便局隣　電話四二九番

りしん病
こしけ　永らく病む人の福音
天下の名湯別府溫泉で出來た（無効返金責任藥）
商標　登録
淋病藥
全國知名新聞雜誌推奬
朝日、東京日日、大阪毎日、富士、講談倶樂部、主婦之友廣告乞御參照
右は岩里家古來より家傳秘法藥にして男女血ウミ慢性淋病コシケ消渴の痛みは不思議に止り連服するも絶對胃腸障害なき名藥であります。尚ほ此の藥は責任速効藥で二日內服して効無き時は殘藥引換に全部異議なく返金します、論より證據服藥した人は皆全快喜んで居られます。
慢性、惡性頑固性の人は七日以上服用して下さい
美本淋病治療書無代進呈（此の新聞名記入申込者に限）代金引換廿三錢手數料前納の事、前金申込者には送料無料送藥す。
藥價……急性用　黑箱　一週分　金三圓
慢性、惡性用　赤箱　一週分　金五圓
平町古鍛冶町一〇
特約一手販賣　阿康藥舗
縣社の下（電話四四番）

日本で（最大最良）の火災保險
東京海上
一、火事は何時何處で起るかわかりません
一、保險をつける事は災害の起つたとき確實にしかも迅速に保險金の取れる會社に限ります
一、東京海上は如何なる大火の時も又如何なる大きな金額でも直ちに支拂をする準備が出來て居ります。
一、東京の大震災の時自力を以つて火災保險を支拂つたのは東京海上只一つであります
一、保險をつけるなら日本一否世界屈指の確實な東京海上を擇ぶことが安全第一であります
東京海上火災保險株式會社
阿部石炭商店
阿部政右衛門
電話二七三番

一圓十錢のフランス
マルソー會社元詰
マルソー、ブランク
マルソー、ルージ
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二　西村屋藥店
おはなし三番

本社の慰問に對する謝狀一束

140

滿洲から

今では明るい征地に感激する銃後の支援

尙は引續き任務は重い！

渡邊美太郎君近信

——抑條溝の夜は更けてより既に半歲に及びました、然し今日此處に三月九日を期して新國家が生れました、顧ればこの半歲が生れしは私達一兵からも衷心感謝致して居ります、私も時局半の十一月盛んに東京驛を見送られてより既に三ヶ月餘を過しましたが餘りにも爲す處なく過せしを甚しく申譯もありません。然し今後も私達の任務は大なる事と思はれます故一層努力致す覺悟で御座います次に直接御願ひ申すは甚だ失禮ではありますが、故郷の新聞故懷かしく購讀致しの度いと考へて居りましたが半歲の間は實に涙ぐましき多忙中であり、之も出來ものの數々悲喜の中にも（中略）今では明るき滿洲國の五色の旗と日章旗とは相提携して飜つて居ります、然れども此の半歲餘の間銃後御願ひ致し度いと思つて一にありて皆々樣は第一線兵筆の其の爲に寧ろ大なる努力を續けられ皇軍の勝利を祈られしは私達一兵からも衷心感謝致して居ります、私も時局半の十一月盛んに東京驛を見送られてより既に三ヶ月餘を過しましたが餘りにも爲す處なく過せしを甚しく申譯もありません。然し今後も私達の任務は大なる事と思はれます故一層

池ども茲數日中に竣功の運び拜讀致し度いと考へまし五色の旗と日章旗とは相提携して誠に厚かましき次第では居ります、然ありますれど引續き御送附れども此の半歲餘の間銃後御願ひ致し度いと思つて一にありて皆々樣は第一線兵筆失禮乍らとりました（後略）

遺族に賜金

戰死者遺族に對する賜金

山田村故陸軍歩兵上等兵安島喜市父　安島幸太郎

昭和六年陸軍省告示第三十七號に依り特に金千四百圓を賜ふ

壯下一千十七名

郡下の檢査日割場所決定

郡下に於ける今年度徵兵適齡者は二千十七名で左の日割場所で檢査を執行される事に決定した旨昨二十五日其筋から平町役場に通知あつた

△平徵兵署第一校（一、四七二名）五月二十五日より六月二日迄△植田徵兵署同小學校（五四五名）五月二十一日より二十四日迄

米價漸落を辿る

平町の小賣商も相次いで値下斷行

弁騰續きに尠からず一般の一錢の値下をなしたが尙値度肝を抜いた米價も曩に大下する必要あるので一兩日浦農業倉庫に於ける共同販賣の四等米一俵九圓十四錢を絶頂として其後次第に低落し來り目下平町の市場相場は四等八圓六十錢前後で一兩日前から小賣升當り各一錢宛の値下を斷行した

入口四萬標準の上水道愈々完成

將來永く水不足から救はる

平上水道擴張工事は愈々豫定の如く貯水、濾過、配水

何れも完成し、あと片付け共今月末迄に全部完了し工費二十六萬四千五百五十圓を投じた人口四萬標準の大工事は茲に全く完成を告げ將來永く水不足の憂ひを除かれる事になつた

青訓入所勸誘

町役場で調査した平青訓入所適令者二百二十五名中在學其他百五名を除く

時局に刺戟されて看護婦志願激增

平署受付數が昨年の七倍

平署扱に係る産婆看護婦試驗願書は昨二十五日の締切迄に産婆は二十名で昨年とは殆ど同數であるが看護婦は六日より三日間何れも福島への異常な進出振りで一躍昨年の七倍に相當する百十二名に達し平署始まつて以來の記錄であると、尙産婆看護婦は來月二十六日、看護婦は市公會堂で試驗を施行される

明日から試驗

平町の三中學

磐中高女縣立校及平商の入學試驗は愈々明日より執行されるが志願者は何れも昨年より增加してゐるので相當受驗難と觀られてゐる

磐中進學者　磐中の進學者其後の分次の如し

豊島師範蛭田政博、山形高工草野良一、外國語石井正則

來れ！花見る人

最善を悉くして迎へん

昨日町議有志の評定

平町町議有志は昨二十五日午後一時から町會議室に會合外來觀櫻客の歡迎其他に就て協議した

昭和產業博覽會では東京、仙臺間の主要驛に立看板二十五枚を配置し觀客の吸收を試ると

昭和博立看板

端山氏昇任

之の機に勇退か

福島地方裁判所監督書記端山軍次氏は廿五日附で名古屋控訴院書記長に榮轉した同氏は平町の生れで本年舉行した

五十九歲、明治二十九年平區裁判所を振り出しに裁判書記生活卅七年に及び大正十二年地方裁判所監督書記となり今回書記長に拔擢されたものである

なほ同氏は後進の途を展くためこれを機に勇退する模樣で所員から惜まれてゐる

農事見習生卒業式　農事試驗場神谷分場見習生は矢ケ崎技手引率の下に二十四日茨城縣下の農業經營法を見學昨二十五日歸場今二十迄に産婆は二十名で昨年とは殆ど同數であるが看護婦は六日より三日間何れも福島への異常な進出振りで一躍昨年の七倍に相當する百十二名に達し平署始まつて以來の記錄であると、尙産婆看護婦は來月二十六日、看護婦は市公會堂で試驗を施行される

研農會總會

縣農事試驗場專習卒業生より成る研農會總會は今二十六日午後一時から石城分場で開催

堀部課長視察

特高課長は昨二十五日四倉署管內より來平今二十六日は內郷、湯本方面炭礦地帶を視察の上植田署へ寄つた

戸塚氏講演會

平バプテスト教會では明二十七日午後七時半から鐵道青年會主事戸塚運平氏を招き講演會を開催すると

賴もしき女性の群

磐女進學決定の一部

磐女今年度上級學校進級者は次の如し

青葉女學院阿部チヨ、日本女大直井キヨ、岡本テル子、帝國女專榛澤操、共立女子專古川ゆき子、東京女醫專羽岡はじめ、帝國女醫學渡邊房江、東京藥學菅波イエ、文部省社會教育局久保田せむ、日本女子体育專塚本チヨ戸板裁縫阿部榮子、帝國教育會附屬教育保姆傳習所風間カツ、自由學園大平壽美子、聖路加女子專太田喜久子、福師二部岡部スミ、吉田タ、共立女子專小針梅、共立女子地村長若松前縣議主唱の下藥學專小野明子、共立女專峰口チヨ、東京大帝醫白石キミ、○府女子師範阿部セキ、齋藤鈴江、東北女子職業山崎末代、東京保姆專渡邊スガ、和洋女子專小林文子

産組整理

廻生督勵

當局引續き活動中

昨報中止狀態にある大野産業組合の復活協議會は舊組五十圓を寄取し最近吉田が乘車現場を發見追及した處友人から買つたのだと巧に欺かんとしたが其筋へ訴へなつた、尙ほ赤井村では菊地村長若松前縣議主唱の下切れぐ自白した

次々と乘り廻す

持主に見つかつた自轉車泥

其筋で竟に泥を吐く

平町大町居住夏井村上大越生れ鶏沼文郎（二六）は一月三十日三丁目東北麻雀倶樂部前にあつた大町醫療院吉田藤勇所有の自轉車一臺價格乘車現場を發見追及した處友人から買つたのだと巧に欺かんとしたが其筋へ訴へ本元吉、女林又左工門（四年）男新家好美、女渡邊タイ（五年）男花澤武夫

平第三校學級擔任

平第三小學校學級擔任は左記の如く決定した

（一年）1吉田ミサヲ2古川チヨ3天川フミ（二年）1鈴木みい2若松道夫3蛭田好一（三年）1男橋

受賞に笑む子等

平各小學校優等生氏名

—（3）—

◎第一二尋二（一組）梅津告子、關原芳枝、横山タカ子、叶多公子、關內敏子、五十嵐シノブ、木村アイ子、志賀恭子、花澤アヤ子（進歩）南ヨト、松本きみ子、金子トミ子（二組）馬目靜、樫村多美、關內滿壽子、木田香子、野口チエ子、三浦榮子、高橋キミ子、佐藤トヨ、菅本幹子、谷島靜江（進歩）高田アイ子、小松ミサヲ佐藤マリ子（三組）原つね子、酒井良子、田仲ヶスヨ、阿部英子、佐々木アイ子、三瓶如江、坂本勝子、新妻英子、川角京子（進歩）鈴木光子、麻原時子、鈴木英子（四組）淺野敬子、吉田貞子、村山佳子、櫻庭美代、山名惠美子、松石重子、高澤ひろ子、中村照、鯨岡久子（進歩）坂田多摩子、堀眞喜子、石山尙子

△尋三（一組）根本ツネ子小園井瑞美、飯塚さと子島海珠、橋本喜代子、福島綾子、金澤久江、石川清子、桑田隆子、樋口道子（進歩）三上とし、坂本秀子、小野喜子（二組）梶原フミ、關內義子、長瀨喜美、齋藤光子、高木絢子、木村ユキ子、杉山ツキノ、佐藤惠美子、瀨尾美佐子、鈴木恒子（進歩）鈴木亀代、伊關ハナ大谷ノブ（三組）大和田順子、端山多嘉子、吉成久子、廣瀨トキ子、小川フミ子、橋本フミ、稻田照子、田堀タマ、岡田美喜子、神山恭子（進歩）鈴木とみ、藥谷カツエ、丸山マサ

△尋四（一組）吉田愛子、小野光子、近藤シヅイ、櫛田初枝、中島多美、鍋島ハツノ、石井美智子、江川照子、廣邊昌子、佐藤トヨ、鯨岡富子（進歩）和田多美、山部美枝子、木澤文子（二組）石山小夜子、大和田智惠子、桐谷つね、佐々木繁子、横山キイ子、橋谷田壽子、松崎悅、中村茂、中村光藤沼里子、青山佳子（進）荒木文子、森山文子、赤坂和子（三組）市川隆子江尻ミヤ子、小野淺子、菅野文子、中野弘子、石川秀、村上富子、栗田ケイ子、大谷トシ、高階翠佐藤スミ（進）山野邊トミ、織田芳枝、大平民子

留守と見て不了簡を起す

門つけ空巢を覗ふ

當時住所不定安達郡岳下村大字原瀨生れ旅藝人鈴木兵五郎（三二）は昨二十五日午後二時頃神谷村大字向鎌田を門つけ中農佐藤某方の留守を見澄まし衣類數點を窃取せんとして隣人に發見され目下其筋で取調べを受けてゐる

內郷の山火

一丁歩を燒く

內郷村綴白水地內雜木林から昨二十五日午後三時頃發火一丁歩を燒失して四時鎭火損害取調中

平陽卒業式

昨廿六日舉行

平陽女學校七年度卒業式は昨二十六日舉行したが卒業生次の如し

（本科）橋本タマ、堀川マサ、本間義子、豊田キヨ、渡邊久子、渡邊則子武川德子、莊田民子、永山チクサ、瓜田千代子、野木貞子、大平晴子、大崎年子、增子チヨノ、古川マサヨ、荒川君子、笹川マツ、酒井喜代子、佐藤ユキエ、齊藤キヨ、佐藤八重子、齊藤ハル、下山田不二子、志賀キミ、森下フサ子、鈴木ハマ、（技藝科）猪狩トキ子、箱崎ソノ、新妻トヨ子、大谷ユキ、大井川勝代、大和田光子、渡邊ツネ子添田サカエ、永木サク子中澤ハルヨ、長瀨キミ、國井トミ、國井カネ子、松崎しめ、小林千代子、荒川政子、佐藤シナ子、佐藤とみ子、木村京子、木ノ內ウメ、木田キヨノ木田トキ子、志賀靜子、志賀アサ子、鈴木文子、鈴木幹子、鈴木カネ子、鈴木サキ、鈴木フミ子（專攻科）市川ヨシ、橋本キイ、波多野ハツエ、星タミ子、大和田トラ、村山正枝、野田イネ子、松本ヌエ、小林カネヨ、水野咲枝・井坂セツ

一網に六名

平町七丁目無職草野清次郎（三三）松田與八（二六）阿部岩藏（三〇）鈴木義友（二九）岡部茂（二七）松田岩治（二七）の六名は昨二十五日午後三時頃清次郎方で賭博開帳中平署員に一網打盡檢擧さる

平町慶弔錄

△出生
田町三九佛尖郡荒井村北峠原二九
あ部菊藏長女ユキ子
久保町三六栃木縣那須郡馬頭町馬
頭一七〇神塲源次郎三女イネ子
南町一五飯野村下荒川鴉ケ町四一
あ部正裕六女ミヤ子

△死亡
田町六〇茨城縣多賀郡南中郷村石
岡三六四飯澤悅夫（二）

艶罪黑白

◇若い身そらで總入れ商のガク〜した逆養なパトロンにしてゐる爲、何や彼やと後ろ指さされてゐる○○家の○○れえさん。ほう癖に……』と許りキリ今が分別時だしつかりきばさんだから濕らなきばさんだから濕らな

◇『若い時散々親のスネをカぢつて商が惡くなつたのが何で惡い大体このてあい。それの、その位だからツンとしてはカンで話せるのよ反對なのがノツペリ悉けだらうが總入れ商だらうが、口惜しけりゃ、何や彼やと後ろ指も小便臭いのを着てる云ふ事であるサア〜

◇そこで此のもんだ花どきに小さつぱりした裕衣を着てる藝者はこの辺にてあい。それは今二十六日平町南町を軒込めに金品を强要して歩き其筋に檢束さる

東京十軒店久月の雛人形陳列

お子樣方が一年中で一番樂しみな桃の節句が近づきました。江戸の檜舞臺日本橋の十軒店で永年御愛顧を受けて居ります弊店は今度初めて御當地へ參りました。是非一度御覽の榮を得たく御待申して居ります。今後永く御引立を頂き度くと存じますから値段と品質とで他店のまねの出來ぬ勉强を致します。

平町田町（停車場前通り）
平マーケット內
東京日本橋十軒店
久月本店直營
電話平局六〇三番

雛人形特價大賣出し

人形御道具類一式例年ニ無ク品豊富ニ山積致シテ有リマス。當店ハ元來御客樣本位主義ヲ以テ大勉强是非御來店ヲ御待イタシマス。

平三丁目本通り
際物元祖叶・加藤提灯店

特製

雛人形雛道具賣出し

日頃なじみの御得意樣方へ謝恩の爲め特賣致します、どうぞ御一覽の程を御願致します。

平三丁目
金太郎玩具店

横着な門つけ

當時住所不定青森縣南津輕郡尾上村原田生れ旅藝人前科五犯菊地佐吉（二〇）は今二十六日平町南町を軒込めに金品を强要して歩き其筋に檢束さる

舊三月二日　日曜
丁亥　佛滅
昴宿　成　日
二十七日

諸判定廳舗
東京市本郷區湯島四丁目五番地
高島易斷總本部　神誠館

▲一白の人　意志貫徹に行ひ正しき時は萬事通達の吉日▲二黑の人　祖業大切と守るべき日他事を行ひ敗を招く▲三碧の人　極端の激理は却て風波を起す程合ひが肝要▲四綠の人　次第に頭角を現はすべき日急ぐはさ折あり▲五黃の人　午前は意の如くならざるも午後は順調なり▲六白の人　力を思はず突進して災害を招くべし守靜吉▲七赤の人　力除りて自ら倒るる如し英氣を內に蔵せよ▲八白の人　案外の不ぐふをみるべき日病難盜難怪我注意▲九紫の人　不安の念を去り精力を籠めて活動すれば吉